

脚に自信のある方におすすめ。万全な装備でたのしむコース

ほんぐうどう

世界遺産 熊野古道 本宮道



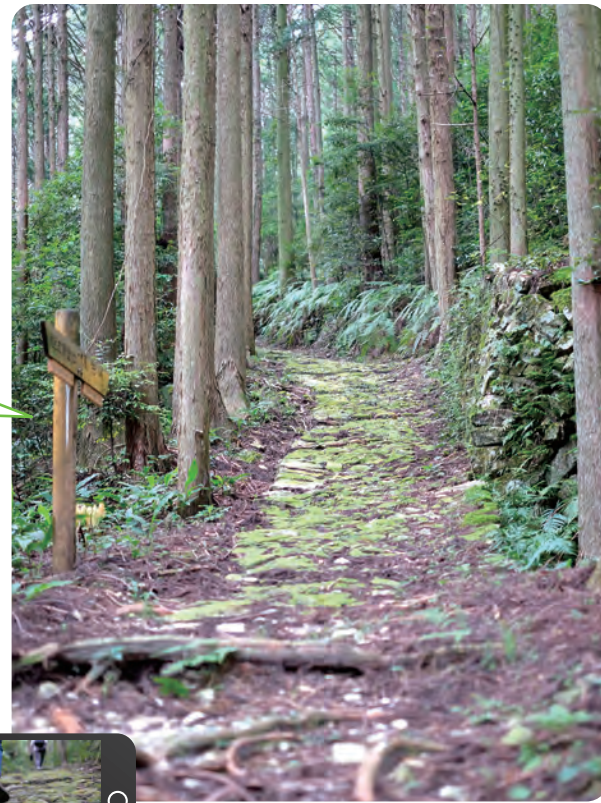
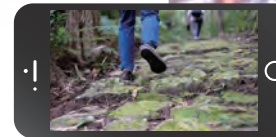
※計画と装備を万全に、ゆとりをもって歩きましょう。
長そで・長ズボンを着用し、天候・体調・装備などを十分に考えてたのしんでください。
マダニ、マムシ、野生動物などと遭遇することもあるので、注意が必要です。

いにしへの物語をたのしむ



後半は、この地方特有の神木流紋岩を敷きつめた石畳を踏みしめながら、坂を下ります。ふもとは「紀州犬の里」として有名な阪本の集落が広がり、亀島の灯籠やお地藏様を眺めながら歩くと、国道311号に合流します。
※現在、横垣峠については一部林道を利用して通行可能となっています。

かつての旅人が歩んだ道をたどる



5 熊野古道 風伝峠

風伝峠道(637m)は、かつて熊野の海辺と山村を結ぶ要路でした。巡礼者だけでなく海の幸を山里に、山の幸を海沿いの里に届ける人々が行き交った道です。苔むした石畳がつづく道沿いには、茶屋跡や法界塔などが残っており、当時の様子をしのぶことができます。

登り口付近の尾呂志地区には、のどかな田園風景が広がっています。風が通る峠という名のとおり、山から吹き下りる風とともに美しい朝霧が滝のように落ちる絶景を集落から見るすることができます。

2 熊野古道 横垣峠

2 熊野古道 横垣峠

熊野古道伊勢路の横垣峠道(距離1,763m)は、浜街道と分かれ、熊野本宮大社を目指す本宮道のひとつです。神木集落をスタートして山中の道を進むと、中ほどには水壺地藏や弘法大師ゆかりの湧き水などがあります。さらに登ると、熊野灘の海が望める峠に到着します。昔の旅人とおなじ場所に立って吹き抜ける風を浴びていると、登りの疲れは忘れてしまいそうです。



丸山千枚田

熊野市紀和町の斜面に幾重にも重なる棚田で、その美しさから「棚田百選」に選ばれています。石垣を築いて作られた1340枚もの棚田は日本でも最大規模の枚数を誇っています。1枚ずつがいろいろなサイズの水田で構成されており、小さいものは3、4株の苗しか植えられない広さです。そのため機械には頼らず、田植えや管理、稲刈りなど、ほとんどの作業を昔ながらの手作業で行っています。



世界遺産「熊野古道」を歩こう! 5時間コース

START

- 七里御浜TICをスタート
- 10:30 ① 横垣峠登り口 無人市あり
- 11:10 ② 横垣峠
- 11:40 ③ 折山神社付近にトイレあり
- 12:10 ④ さぎりの里 さぎり茶屋で食事
- 13:30 ⑤ 風伝峠の石畳
- 14:30 ⑥ 後地バス停(15:00発) バスに乗り、横垣峠バス停へ(15:18着)

みかんを買って峠で食べよう

紀州岩清水豚を食べられるのはココ!

万全な服装と十分な装備でたのしんでください

迂回路が2ヶ所あり。歩けるように整備済み

みかん畑の中を歩く

海が見える峠からの風景は最高!

林道から登ると石畳がきれいに残っています

林道への迂回路約5分ほど